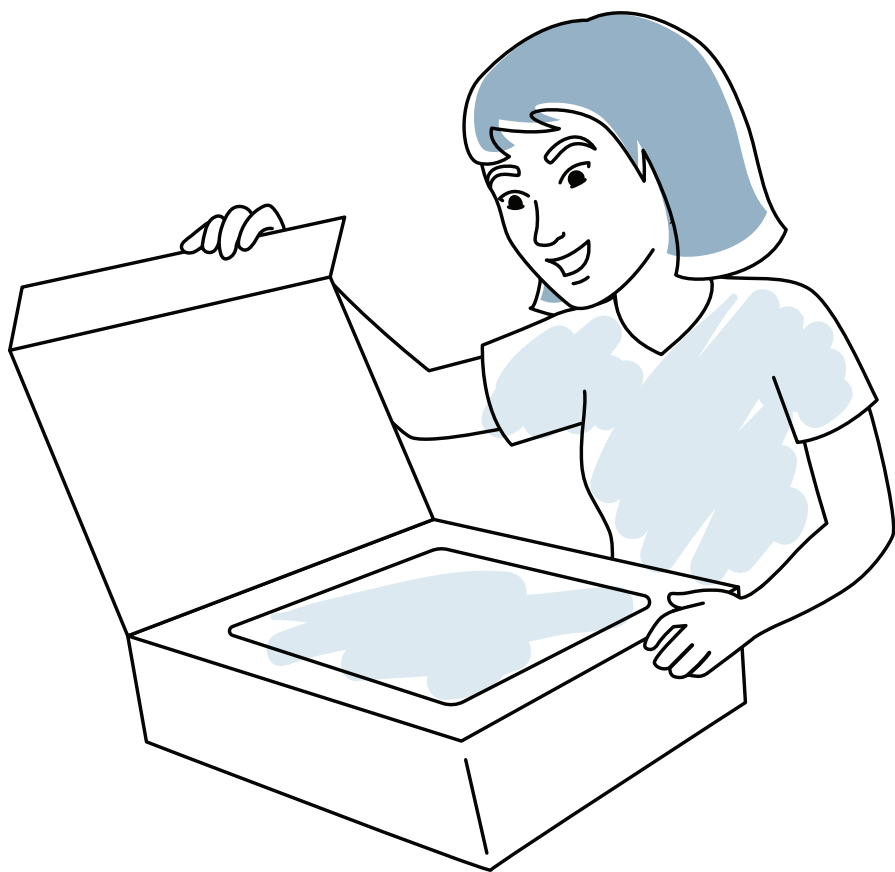


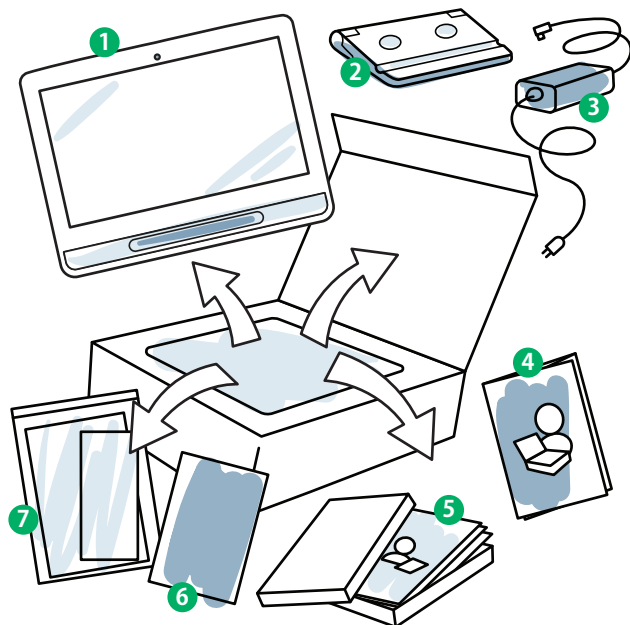
Tobii Dynavox I-Series

基本操作ガイド



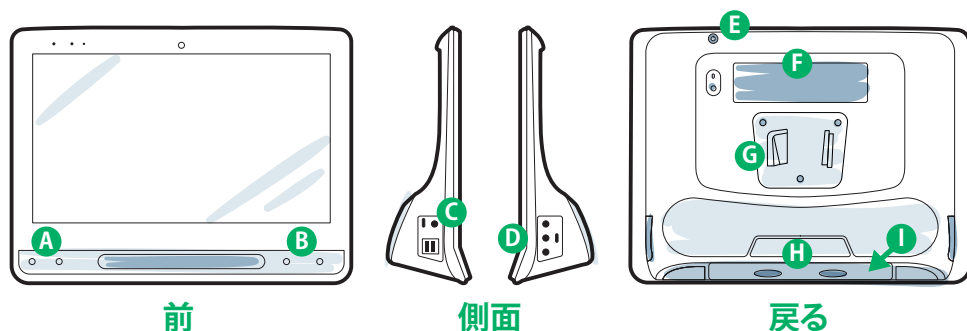
tobii dynavox

梱包の中身は何ですか？



- ① デバイス
- ② 調節可能ベース
- ③ 電源ケーブル
- ④ 基本操作ガイド
- ⑤ トレーニングカード
- ⑥ 安全性とコンプライアンスに関する文書
- ⑦ ドキュメントバッグ

デバイスを理解する



- A [適応]ボタン
- B 音量ボタン
- C 電源コネクタ

- D DC電源ジャック/充電ポート
- E 電源ボタン
- F パートナーウィンドウ

- G 取り付けプレート*
- H 赤外線トランスミッター/レシーバー
- I バッテリーアクセス**

*Daessy取り付けを使用する場合は、変換プレートが必要です。

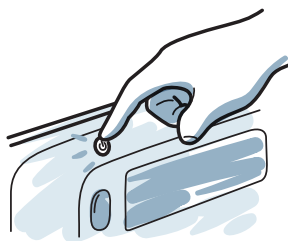
**バッテリーはデバイスの下部にあります。

このガイドの4つのステップを実行すると、新しいI-Seriesデバイスが設定され、使用できる状態になります。

ステップ 1: 初期設定

デバイスの起動

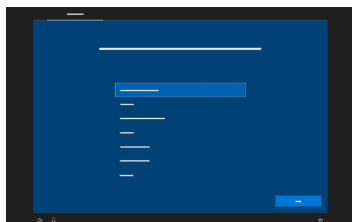
- 1 電源ケーブルをデバイスに接続し、コンセントに差し込みます。
- 2 電源ボタンを押します。



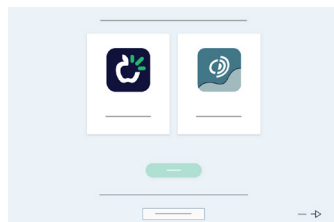
設定

デバイスの電源を入れると、2つの画面のいずれかが表示されます。デバイスが事前に構成されていない場合、最初にWindowsの設定プロセスを完了するように求められます。

Windowsの設定



開始ウィザード: アプリを選択



このプロセスでは Microsoftのアカウントは必要ありませんが、介護者のアカウントではなく、ユーザーのアカウントに接続または作成することをお勧めします。

デバイスの電源を入れたときに自動的に起動するアプリを選択します。

ステップ 2: 通信ソフトウェアの設定

選択したソフトウェアのプロンプトに従って、新しいユーザーを作成するか、既存のユーザーファイルを復元します。



TD Snap

シンボルを主に使う
コミュニケーター (ユーザー)



Communicator 5

テキストを主に使う
コミュニケーター (ユーザー)



デバイスが取り付けられ、ユーザーが楽な姿勢になるまで、視線入力 (Gaze Interaction) のキャリブレーションを実行しないでください。取り付けと位置決めヒントについては、ステップ3を参照してください。

ステップ3:取り付けと位置決め

正常に使用するには、デバイスとユーザーの両方に対して最適化された位置決めが必要です。調整可能ベースを使用して、デバイスを取り付けシステムまたはテーブルに置きます。

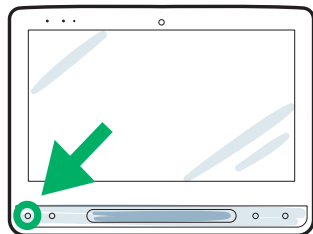
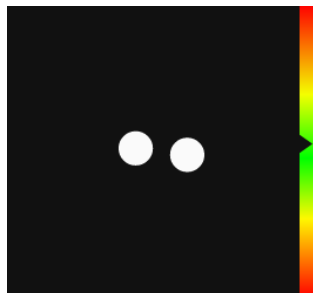
取り付けと位置決めのヒント

- ユーザーが楽な姿勢であることを確認してください。マウントとデバイスをユーザーに合わせて調整します。その逆ではありません。
- [トラックステータス]ウィンドウを起動して、目の位置を確認します。ユーザーが画面をはっきりと見ることができ、目線が[トラックステータス]ウィンドウの中に入るようにデバイスを配置してください。

デバイス上から[トラックステータス]を起動するには、次のようにします。

デバイスの前面にある[適応]  ボタンをタッチします。

- デバイスをユーザーに近づけたり遠ざけたりして、[トラックステータス]ウィンドウの緑色の領域に三角形が表示されるようにします。
- ユーザーの頭が左または右に傾いている場合は、それに合わせてデバイスも傾ける必要があります。
- ベッドなどで寝たままの状態であれば、フロアスタンドなどの取り付けシステムを使って、デバイスを上に設置することができます。
- ユーザーが上や下を見るのではなく、まっすぐに画面を見るように配置します。低いより高い方が良いです。
- 視線追跡のキャリブレーションは、ユーザーの位置ではなく、ユーザーの目に合わせて行います。ユーザーの位置が変わった場合は、再キャリブレーションするのではなく、デバイスの位置を変更します。



ステップ4: キャリブレーションをする

視線追跡を効果的に使用するために、完璧なキャリブレーションスコアは必要ありません。始めたばかりの頃は、スコアをあまり気にせずに一度キャリブレーションしてから、視線追跡を使用して個々の練習をさせます。後でいつでもキャリブレーションに戻ることができます。



デバイスを使用するたびにキャリブレーションを行う必要はありません。

TD Snapをキャリブレーションするには、次のようにします。

- 1 [編集]ボタンを選択します。



- 2 [ユーザー]を選択します。



- 3 [アクセス方法]を選択します。

- 4 [視線]を選択します。



- 5 スクロールダウンし、[キャリブレーション]を選択します。



Communicator 5をキャリブレーションするには、次のようにします。

- 1 [クイックメニュー]を開きます。

[クイックメニュー]を開くには、キーボードで[Ctrl + M]を押すか、マウスで右クリックするか、画面上の任意の場所をタッチして



- 2 長押ししてから離します。



- 3 [詳細設定]を選択します。



- 4 [入力方法]を選択し、[Gaze Interaction]が選択されていることを確認します。

[Gaze Interaction Settings]を選択します。ここでは、保持・停留とスイッチを組み合わせ、アクティベーションタイプの変更、キャリブレーションプロファイルの変更、新しいキャリブレーションの開始ができます。



サポート



myTobiiDynavox

無料のアカウントを使用して、同期、ページセットの共有、バックアップの保存などを行います。参照：
www.myTobiiDynavox.com



学習ハブセンター

Tobii Dynavox学習ハブセンター
learn.tobiidynavox.com



トレーニング教材

ユーザーマニュアル：
<https://qrco.de/ISManual>

Communicator 5 トレーニングカード：
<https://qrco.de/C5Cards>

TD Snap Core Firstトレーニングカード：
<https://qrco.de/TDSnapCards>

TD Snapテキストトレーニングカード：
<https://qrco.de/TextCards>

TD Snap失語症トレーニングカード：
<https://qrco.de/AphasiaCards>

TD Snapスキャン実装ガイド：
<https://qrco.de/ScanGuide>



追加サポート

Community：
<https://qrco.de/TDFB>

テクニカルサポート：
info@creact.co.jp

株式会社クREAクト：
03-3442-5401

設定プロセスの詳細
については、次を参照
してください。



qrco.de/bbBdN3